

5年

○ 運動会

本年度も学年単位での実施となりました。徒競走は去年よりも距離が伸びて、ついに100m走となりました。また団体競技では、『HELP! HELP!! HELP!!! 綱引き』という、次々と助けが来る綱引きをしました。意外にも綱引きをするのが初めてだという声も多く拳がり、強く引っ張るコツを自ら調べてくる児童もいました。

青空の下で元気に走り、力を合わせて綱を引っ張っていました。



○ 社会見学

桑名市の輪中の郷では、低地の暮らしの様子を知り、私たちの住んでいる所との違いや、低地ならではの暮らしの工夫について学びました。輪中での昔からの暮らしの学習を通して、日本の伝統的な遊びや戦時中の暮らしの様子についても知ることができました。また、隣接している公園で昼食をとりました。昼食後には、クラスを越えて、さまざまな友達と遊具で楽しそうに遊ぶみんなの姿がありました。

最後は鈴鹿市人権教育センターに行きました。5年生の総合的な学習の時間では、外国人差別に関わる学習をしてきました。「自分にできることは何だろう?」「その場面に会ったときに、本当に行動できるのか。」葛藤する姿も見られました。

そのような中で、人権教育センターに行き、お互いのことを想像し合うこと・声をかけ合うことの大切さを学びました。4年生のときの先生にも久しぶりに再会することができ、とても嬉しそうにしている姿が見られました。



○ 遠足



延期となっていた遠足に、ついに行くことができました。鈴鹿サーキットを抜けて、鈴鹿市青少年の森公園に行きました。とても広い広場、運動場のような砂場、アスレチックコースなど、様々な場所がありました。クラスを越えてのドッジボールを楽しみ、アスレチックで身体を動かし、時には芝生に寝転がり、思い思いに楽しんでいました。帰り際には、まだまだ遊びたかったらしく、1日過ごすだけでは足りないようでした。

